

蔵衛門Pad_{KP-03FJ}

ファーストガイド



必ずお読みください

- 端末を初期化しないでください。
- 端末の設定(Wi-Fi設定を除くAndroid端末本体の設定)を変更しないでください。
- 他のアプリケーションをインストールしないでください。

※上記を行った場合、動作保障外となる可能性があり、サポートサービスの対象外となります。

目次

当ファーストガイドでは、『蔵衛門Pad』の基本的な操作方法についてご案内します。ご不明点がございましたら、お気軽にサポート窓口「くらえもん☆オンライン」(p.63)までご連絡ください。

01 はじめに

蔵衛門Padを使った業務の流れ	04
付属品の確認	05
蔵衛門コネクトについて	06
蔵衛門コネクトの準備	07
蔵衛門Padの電源の入れ方	08
蔵衛門Padの準備	09
トップ画面の説明	10
メニュー画面の説明	11
設定画面の説明	12

02 黒板を書く

【基本編】蔵衛門Padで黒板を書く	13
手書きキーボードで文字を入力する	14
蔵衛門Padで豆図を描く	15
蔵衛門Padで豆図を登録する	16
蔵衛門Padで登録した豆図を開く	17
黒板テンプレートを変更する	18
黒板テンプレートをダウンロードする①～②	19～20
パソコンで黒板を登録する①～③	21～23
黒板プレビュー機能を利用する	24
パソコンで黒板に豆図を登録する	25
パソコンで黒板に豆図を一括登録する	26
工事を変更する	27

03 写真を撮る

【基本編】写真を撮影し、保存する	28
撮影機能を活用する	29
撮影した写真を確認する	30

04 蔵衛門御用達で台帳を作る

台帳連携の仕組み	31
【基本編】工事写真台帳を作成する①～②	32～33

目次

当ファーストガイドでは、『蔵衛門Pad』の基本的な操作方法についてご案内します。ご不明点がございましたら、お気軽にサポート窓口「くらえもん☆オンライン」(p.63)までご連絡ください。

05 蔵衛門クラウドで台帳を作る

蔵衛門クラウドについて	34
蔵衛門クラウドで台帳を作成する	35
蔵衛門クラウドで台帳をみる	36
蔵衛門クラウドで台帳を共有する	37
蔵衛門クラウドの台帳をパソコンでみる	38
台帳をダウンロードする	39
Kuraemon Card (くらえもんカード) を利用する①～②	40～41

06 図面を見る

蔵衛門Padに図面 (PDF) を取り込む①～②	42～43
蔵衛門Padから図面 (PDF) を取り出す①～②	44～45
蔵衛門Padで図面 (PDF) を見る	46

07 電子納品機能を利用する

電子納品について	47
蔵衛門御用達のマスタを利用して黒板を作成する①～⑤	48～52
Excel (CSV) から写真整理情報を取り込んで黒板を作成する①～②	53～54
電子納品対応の黒板で撮影する①～②	55～56
撮影アシスト機能を利用する	57
黒板と写真整理情報をリンクさせる	58
電子納品対応の台帳を作成する①～②	59～60

08 SDカードでバックアップをする

撮影した写真のバックアップをする	61
バックアップした写真を確認する①～②	62～63

ご案内

操作方法が分からないときは	64
---------------------	----

葦衛門Padを使った業務の流れ

『葦衛門Pad』は、黒板とカメラがひとつになった電子黒板です。
これまでと同じ工事写真業務でありながら、様々な工程が劇的に省力化されます。

1 黒板を作る

- 工事情報を黒板に入力
- 豆図を黒板に挿入
- 複数の黒板を一括登録



2 写真を撮る

- 黒板の選択
- 黒板の編集
- 黒板つき写真を撮影
- 撮影した写真を確認



3 台帳を作る

- 工事写真台帳を作成
- 台帳へ写真と工事情報を一括保存



4 台帳を印刷

- 『葦衛門御用達』で印刷
- 『葦衛門クラウド』でPDF作成



付属品の確認

パッケージ内容をご確認ください。万が一、不足しているものがありましたら、くらえもん☆オンライン (p.63) までご連絡ください。

- 葎衛門Pad本体
- ACアダプタ
- microUSBケーブル
- はじめにお読みください
- 保証書
- 葎衛門Pad USBキャップ挿入方法と注意事項について
- 葎衛門Pad使用許諾書・葎衛門クラウド利用規約
- はじめに添付品を確認してください
- ARROWSシリーズAndroid™OSサポート書
- 取扱説明書 ※葎衛門Padのガイドではありません。
- 工事用電子黒板 オーダーメイドサービス

葎衛門御用達との連携について

『葎衛門Pad』から工事写真台帳を作成するには、『葎衛門御用達プロ』または『葎衛門御用達スタンダード』が必要です。14以下のバージョンではお使いいただけません。葎衛門御用達15・16・17・18をお持ちでない場合は、「工事写真.com」から30日間無料で使える“体験版”をご利用ください。

体験版のダウンロードは、下記アドレスです。

<http://www.koujishashin.com/download/trial/>



葺衛門コネクトについて

『葺衛門コネクト』は『葺衛門Pad』と『葺衛門御用達』をつなぐ無料ソフトです。電子納品をする場合やオンライン台帳作成サービス『葺衛門クラウド』を利用しない場合はこのソフトが必要となります。

葺衛門御用達



葺衛門コネクト



葺衛門Pad



1 黒板の作成

- 工事情報を黒板に入力
- 豆図を黒板に挿入
- 複数の黒板を一括登録

2 写真を撮影

- 黒板の選択
- 黒板の編集
- 黒板つき写真を撮影
- 撮影した写真を確認

4 台帳の編集

- 台帳を編集
- 台帳を印刷

3 台帳の作成

- 台帳に写真を保存
- 台帳へ工事情報を保存

蔵衛門コネクットの準備

『蔵衛門御用達』の台帳と連携するための専用ソフト『蔵衛門コネクット』をパソコンにインストールする方法です。無料でダウンロードすることができます。

1

『蔵衛門コネクット』のインストールプログラムを専用ページからダウンロードします。インターネットに接続して下記URLにアクセスしてください。

<http://www.kuraemon.com/download/connect/FJ/>



2

ダウンロードページへアクセスしたら、**KuraemonConnect.exe** を実行して、画面の案内に従いながら、ソフトをインストールをしてください。



3

インストールが完了すると、パソコンのデスクトップに『蔵衛門コネクット』のアイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックすると、ソフトが起動します。



蔵衛門コネクットをアンインストールする方法

『蔵衛門コネクット』をパソコンから削除するには、コントロールパネルから【プログラムと機能】を開きます。プログラムの一覧から『蔵衛門コネクット』を選択して、【アンインストール】を選択してください。



蔵衛門Padの電源の入れ方

『蔵衛門Pad』本体の電源の入れ方、ロックスクリーンの解除方法です。

- 1 電源ボタンは、本体の上部中央の側面にあります。長押しすると、『蔵衛門Pad』が起動します。



- 2 ロックスクリーンは鍵マークのボタンを横にスワイプすることで解除されます。



蔵衛門Padの電源の切り方

電源が入っている状態で電源ボタンを長押し、メニューから【電源を切る】をタップすると『蔵衛門Pad』の電源が切れます。
 ※ロックスクリーン画面で電源を切ることはできません。ロックスクリーンを解除した後の画面で電源を切ってください。



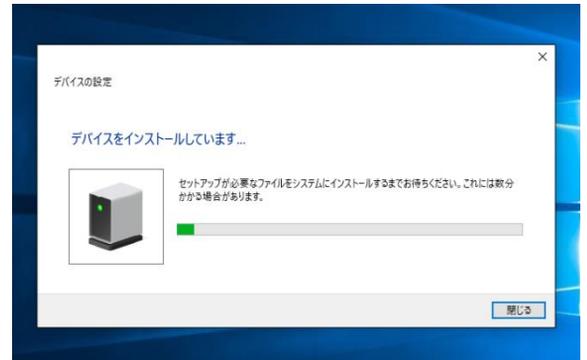
蔵衛門Padの準備

『蔵衛門Pad』を『蔵衛門コネク』に接続する準備をします。

- 1 付属の**microUSBケーブル**で『蔵衛門Pad』とパソコンを接続します。

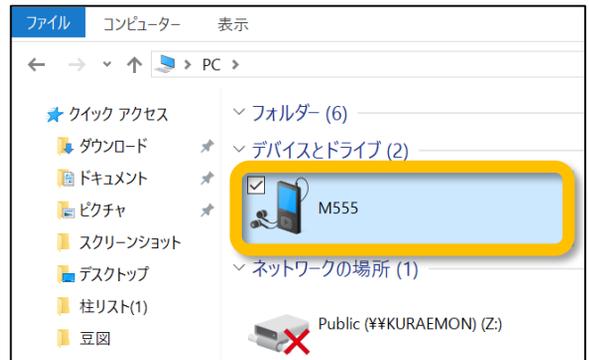


- 2 初回のみ『蔵衛門Pad』を認識するために、**ドライバ**のインストールが自動的に開始します。しばらくお待ちください。



- 3 ドライバのインストールが正しく終わると、エクスプローラに「M555」と表示されます。『蔵衛門Pad』が正常に接続されている状態を表しています。

必ずこの状態であることを確認してから、『蔵衛門コネク』を起動してください。



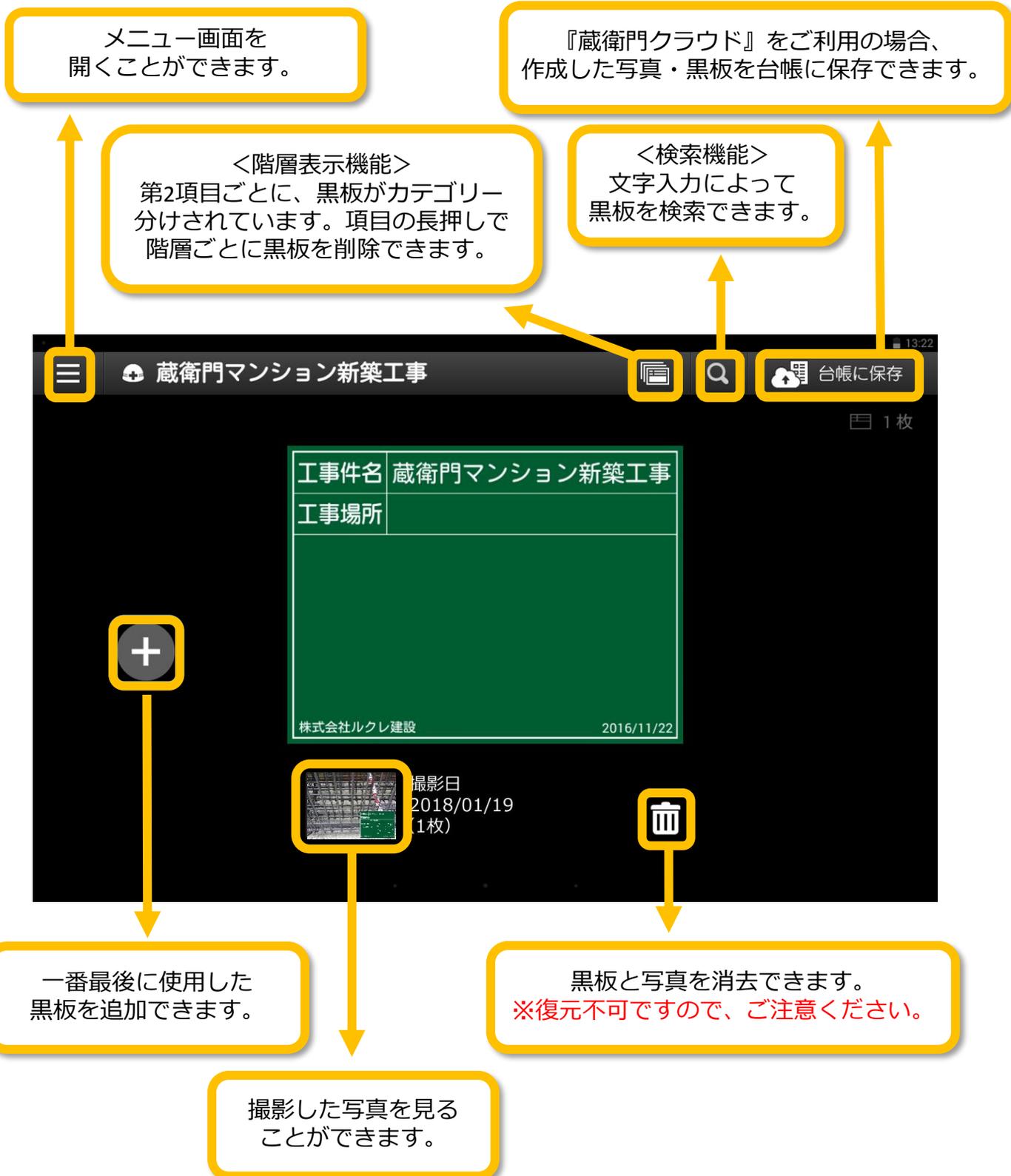
蔵衛門Pad が未接続だと・・・

『蔵衛門コネク』は、『蔵衛門Pad』が接続されていないとご利用いただけません。未接続の状態でも起動した場合、右の図のようになります。『蔵衛門Pad』を接続して、【再接続】ボタンをクリックしてください。



トップ画面の説明

トップ画面では、黒板と、撮影後の写真を見ることができます。
また、黒板の検索、新しい黒板の追加、『蔵衛門クラウド』で台帳の作成ができます。



メニュー画面の説明

メニュー画面では、施工者名の入力や、図面の取り込み・工事の切り替えを行うことができます。

『蔵衛門クラウド』をご利用の場合、
ここから台帳を作成・閲覧することができます。

設計図など、取り込んだ図面 (PDF)
を閲覧できます。

黒板に表示される
施工者名を変更できます。

工事件名	蔵衛門マンション
工事場所	

株式会社ルクレ建設

Wi-Fiの設定や、
バージョンの確認が
できます。

別の工事に
切り替えることが
できます。

工事を丸ごと削除することができます。
※復元不可ですので、ご注意ください。

※工事件名は変更できないので、
変更したい場合は、
新しい工事を作成してください。

設定画面の説明

設定画面では、Wi-Fi設定や黒板の撮影日の表記の変更ができます。
また、『蔵衛門Pad』のバージョンや容量の確認もできます。

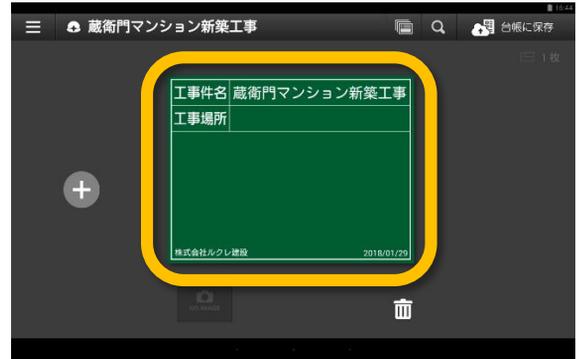


- | | | |
|---|-----------|--|
| ① | Wi-Fi | Wi-Fi環境の設定ができます。Wi-Fi接続をすると、アップデート・黒板テンプレートがダウンロードできます。 |
| ② | ストレージ | 『蔵衛門Pad』の容量を確認できます。 |
| ③ | 電子納品 | 電子納品工事で使用する撮影アシスト・写真情報リンク機能の切り替えが出来ます。 |
| ④ | GPS設定 | 写真情報に緯度経度などの位置情報を記録できます。 |
| ⑤ | 撮影日の表示形式 | 黒板に表示される撮影日を西暦や和暦から選択できます。 |
| ⑥ | 写真の日付写し込み | 写真の右下に日付を表示させることができます。 |
| ⑦ | バックアップと復元 | 『蔵衛門ドライブ』やSDカードでのバックアップを取ることができます。 |
| ⑧ | よくある質問 | Web上にある蔵衛門Padの「よくある質問」ページを開きます。
※ Wi-Fiに接続されている必要があります。 |
| ⑨ | アップデート確認 | ご利用の『蔵衛門Pad』のバージョンを確認することができます。 |

【基本編】葎衛門Padで黒板を書く

『葎衛門Pad』で黒板の情報を編集することができます。
また、新しい黒板の作成も行うことができます。

1 ホーム画面（黒板一覧）で、編集したい黒板をタップします。



2 編集したい領域をタップすると、キーボードが表示されます。

キーボードの使い方については次ページ
をご参照ください。



3 すべての文字・数字を入力したら、画面中央下の  ボタンをタップするか、画面上部のキーボード以外の部分をタップしてキーボードを閉じます。



新しい黒板を追加する

新しい黒板を追加する場合は、ホーム画面（黒板一覧）の左側にある【+】ボタンをタップします。右側の黒板の情報をコピーした黒板が作成されます。



手書きキーボードで文字を入力する

手書きキーボードで文字を入力する方法です。

1 ひとマスにつき、ひと文字ずつ入力します。

※入力された文字の大きさは、自動で調整されます。



2 書いた文字の上に変換候補が表示されるので、タップすると黒板に反映されます。

ひらがなで入力しても、漢字の候補が表示されます。



3 文字を削除する場合は、右上の削除ボタンをタップします。



キーボードモードを変更する

アルファベットなどを続けて入力する場合は、キーボードのモードを変更すると便利です。

キーボード下の【QWERTY】をタップすると、キーボードが変更できます。

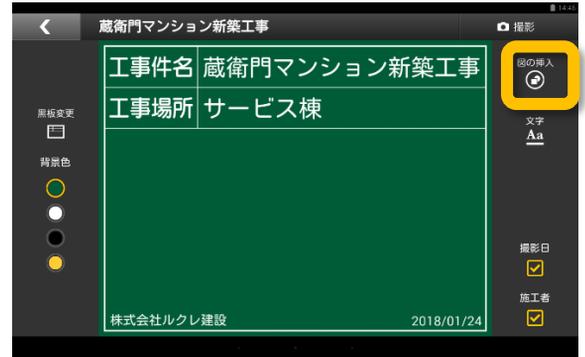
元に戻すには【手書き】をタップします。



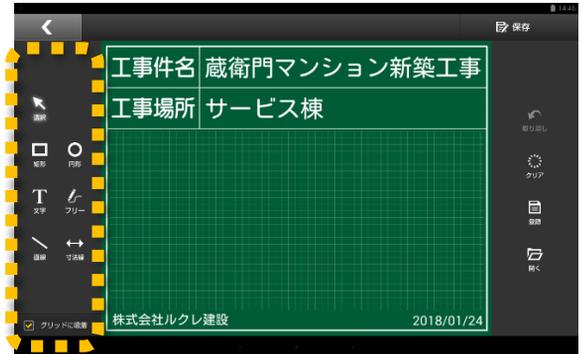
葺衛門Padで豆図を描く

『葺衛門Pad』で、豆図を描くことができます。

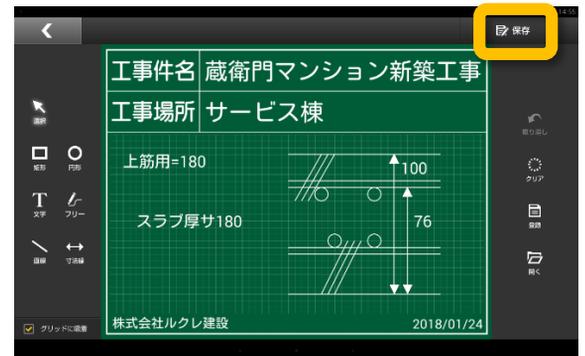
1 黒板編集画面の右上にある【図の挿入】をタップします。



2 図形や注釈を生成するツールが左側に表示されます。
ツールを選択し、黒板のグリッドが表示されている部分でタッチやスライドすることによって作成することができます。



3 編集が完了したら、右上の【保存】をタップして豆図を保存し、終了します。



豆図作成ツールの使い方

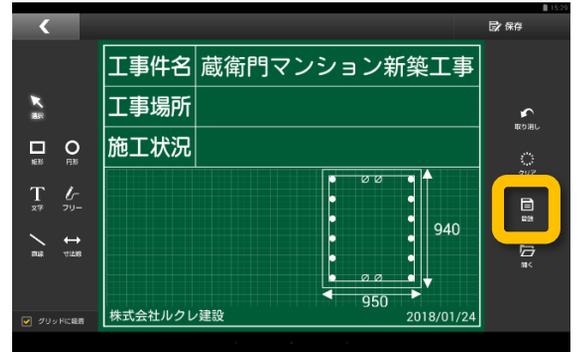
- 豆図作成時は、画面をピンチインすると黒板を拡大することができ、細かい描図ができます。(①)
- 選択...一度作成した豆図を再編集できます(②)
- 文字...自由な位置に文字を入力できます
- フリー...フリーハンドで線を引くことができます
- 寸法線...寸法線の描画と数値を入力できます



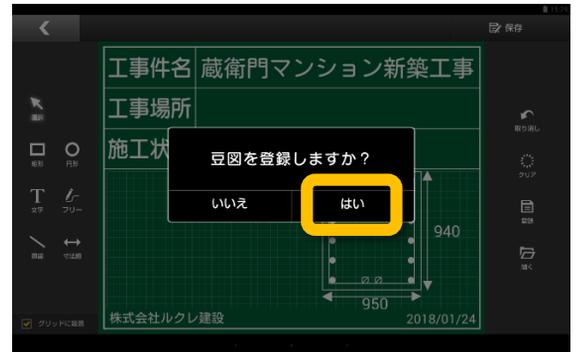
葺衛門Padで豆図を登録する

『葺衛門Pad』で描いた豆図を登録することができます。登録した豆図は、他の工事でも使用することができます。事前によく使用する豆図を描画し、登録しておくくと便利です。

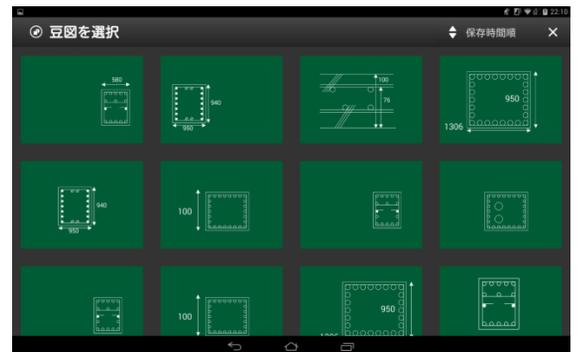
1 豆図の作成が完了したら、豆図描画画面の【登録】をタップします。



2 【はい】をタップします。「保存中」というメッセージが消えると豆図の登録が完了します。



3 【開く】をタップすると、登録された豆図の一覧が表示されます。

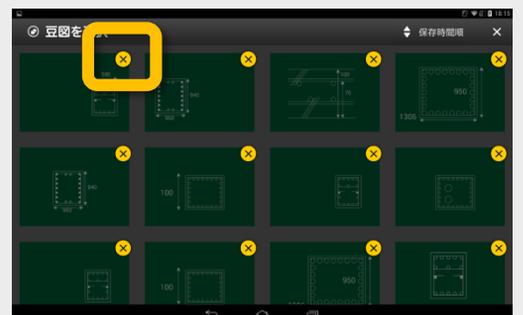


登録した豆図を削除する

いずれかの豆図を長押しすると右上に×ボタンが表示されます。

【×】ボタンをタップすると登録した豆図を一覧から削除することができます。

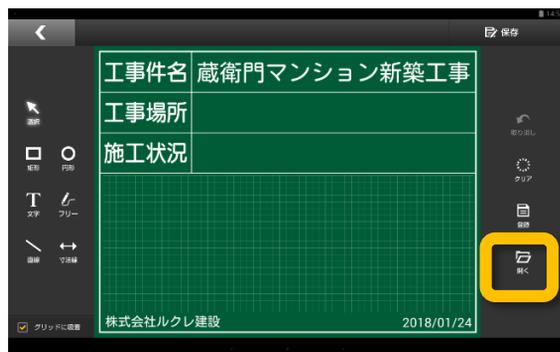
※復元不可ですので、ご注意ください。



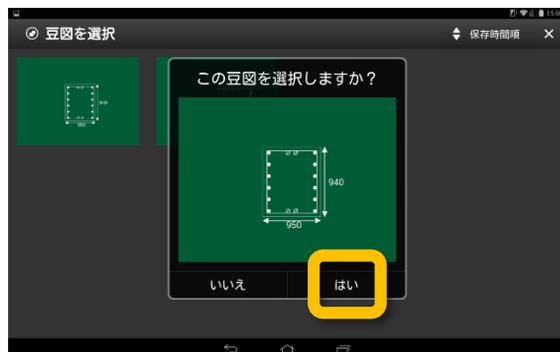
葺衛門Padで登録した豆図を開く

『葺衛門Pad』で、登録した豆図を開き、黒板に貼り付けることができます。

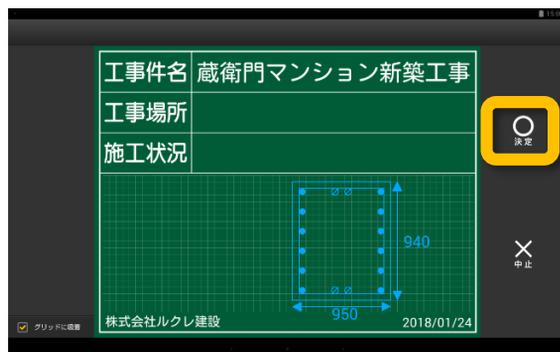
1 豆図描画面の【開く】をタップします。



2 呼び出したい豆図を選択し、【はい】をタップします。



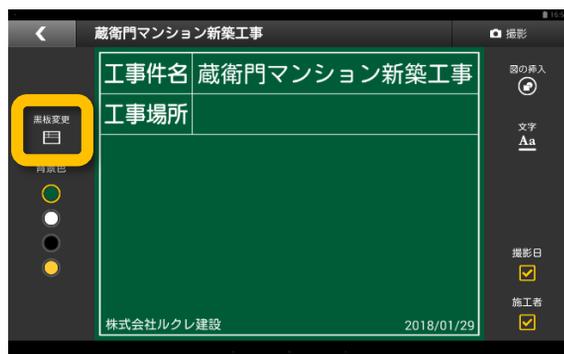
3 豆図を貼り付けたい位置に移動し、【決定】をタップします。



黒板テンプレートを変更する

『蔵衛門Pad』で黒板テンプレートを変更する方法です。

1 【黒板変更】をタップします。



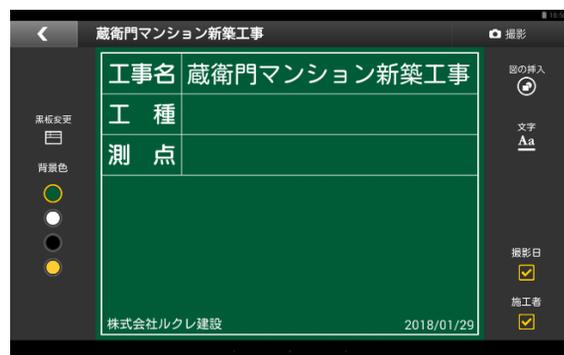
2 黒板テンプレートの一覧が表示されます。



3 変更したい黒板テンプレートを選択します。



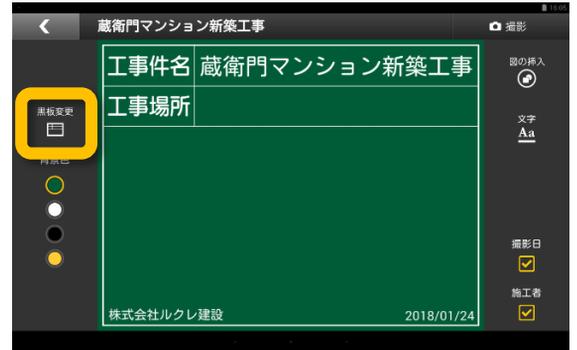
4 黒板テンプレートが変更されました。



黒板テンプレートをダウンロードする①

『葺衛門Pad』で新しい黒板テンプレートをダウンロードすることができます。
 ※黒板テンプレートをダウンロードするにはWi-Fi接続が必要です。

1 【黒板変更】をタップします。



2 【黒板を追加】をタップします。



3 ダウンロードできる黒板テンプレートが表示されます。



4 ダウンロードしたい黒板を選択します。



黒板テンプレートをダウンロードする②

『蔵衛門Pad』で新しい黒板テンプレートをダウンロードすることができます。
 ※黒板テンプレートをダウンロードするにはWi-Fi接続が必要です。

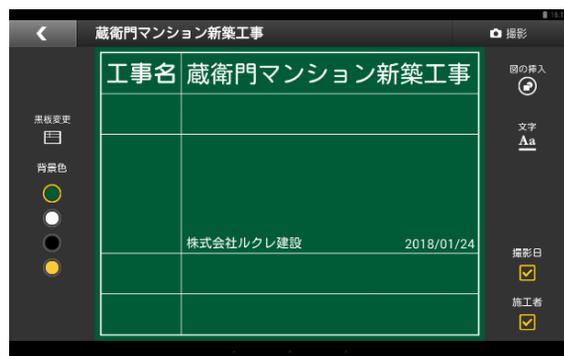
5 ダウンロードしたい黒板をすべて選択し、
 【黒板をダウンロード】をタップします。



6 黒板テンプレートがダウンロードされました。



7 ダウンロードした黒板を選択し、
 内容を編集します。



黒板テンプレートを削除する

- いずれかの黒板テンプレートを長押しすると右上にxボタンが表示されます。
- xボタンをタップすると登録した黒板を一覧から削除することができます。
- ※一度テンプレートを削除しても、再ダウンロードが可能です。



パソコンで黒板を登録する①

『葦衛門コネクト』をつかって、複数の黒板を『葦衛門Pad』に一括で登録することができます。

1 付属のmicroUSBケーブルで『葦衛門Pad』とパソコンを接続してください。



2 『葦衛門コネクト』を起動します。スタート画面のメニューから【黒板】を選択して、【次へ】をクリックします。



3 一般工事が電子納品工事を選択して、【次へ】をクリックします。



4 黒板を登録する工事を選択します。既に登録済みの工事または新しい工事を選択します。

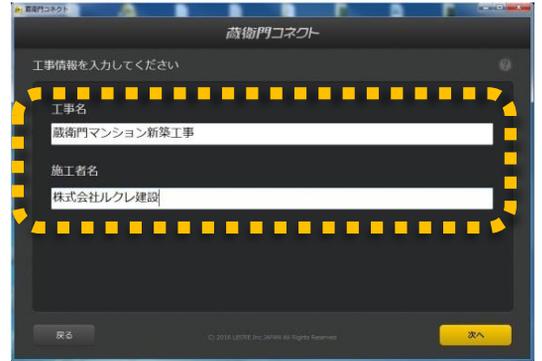
ここでは【新しい工事に登録】を選択し、【次へ】をクリックします。



パソコンで黒板を登録する②

『葺衛門コネクト』をつかって、複数の黒板を『葺衛門Pad』に一括で登録することができます。

5 工事名、施工者名を入力し、【次へ】をクリックします。



6 黒板のテンプレートを選びます。
右上の色をクリックすると、黒板の色を変更できます。



7 黒板情報を入力します。
列は黒板の項目、行は黒板一枚ずつを示します。
各セル（枠）をダブルクリックすると入力できます。



8 セルの枠を広げると、改行した文字も確認することができます (①)。
※Ctrl+Enterで改行できます。



パソコンで黒板を登録する③

『葦衛門コネク』をつかって、複数の黒板を『葦衛門Pad』に一括で登録することができます。

9 備考欄に関しては文字のサイズ・文字揃え・文字の配置を一括で編集できます。



10 黒板の入力、文字の調整が完了したら【次へ】をクリックし、確認ダイアログで【はい】をクリックすると『葦衛門Pad』へ黒板情報が転送されます。

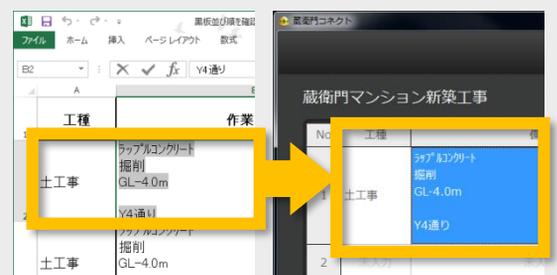


11 『葦衛門Pad』のロックを解除します。読み込みが完了したら、ホーム画面（黒板一覧）に『葦衛門コネク』で作成した黒板が表示されます。



Excelから、らくらく一括登録

『葦衛門コネク』の工事情報入力画面は、Excel連携しています。Excelで工種や備考欄の情報をあらかじめ入力したら、コピー＆ペーストで『葦衛門コネク』に読み込むことができます。



黒板プレビュー機能を利用する

『葺衛門コネクト』をつかって、複数の黒板を『葺衛門Pad』に一括で登録することができます。

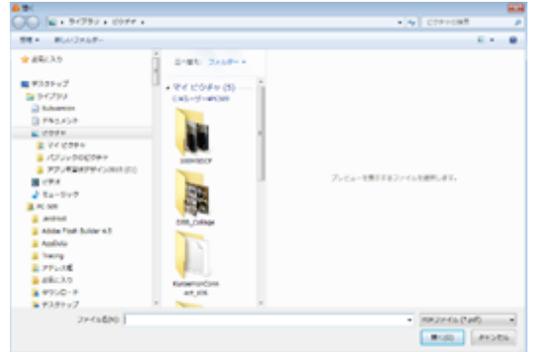
1 黒板情報入力【プレビュー】ボタンをクリックします。

※黒板情報の入力の詳しい操作方法は
p.21をご覧ください。



2 保存先を選択します。

※プレビューはPDFで保存されます。



3 PDF出力が完了しました。
作成したPDFを表示しますか？と表示されるので、【はい】をクリックします。



4 黒板の見た目と、葺衛門御用達に台帳作成した場合反映されるテキスト情報がプレビューで表示されます。

※表示にはPDFのリーダーソフトが必要です。

※文字の内容（アルファベット・記号など）により、葺衛門Pad上での改行位置が異なる場合がございます。



パソコンで黒板に豆図を登録する

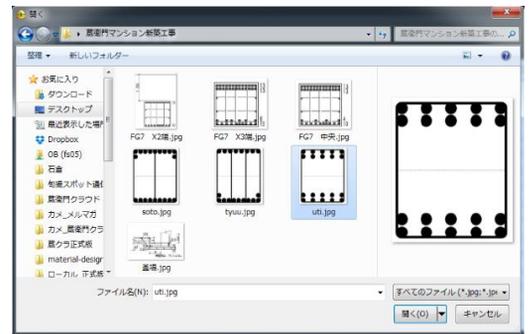
『葺衛門コネクト』をつかって、登録する黒板に豆図画像（JPEG）を挿入することができます。

1 『葺衛門コネクト』の黒板編集画面にある【豆図を追加】をクリックします。



2 あらかじめ用意されている豆図画像（JPEG）を選択して開きます。

※豆図画像はお客様自身でご用意いただく必要がございます。



3 画面右下の【次へ】をクリックし、確認画面で【はい】をクリックすると、豆図が挿入された状態で、『葺衛門Pad』へ黒板が登録されます。



葺衛門Padで豆図の位置を調整

『葺衛門Pad』は、備考欄に挿入された豆図を移動、拡大縮小することができます。黒板編集画面の図の挿入から登録した豆図をタップすると、豆図の編集ができます。



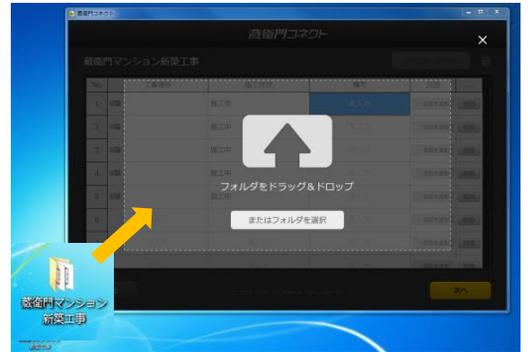
パソコンで黒板に豆図を一括登録する

『蔵衛門コネクト』をつかって、登録する黒板に豆図画像（JPEG）をまとめて挿入することができます。

1 【豆図を一括登録】をクリックします。



2 追加したい豆図をフォルダごと、ドラッグ&ドロップします。

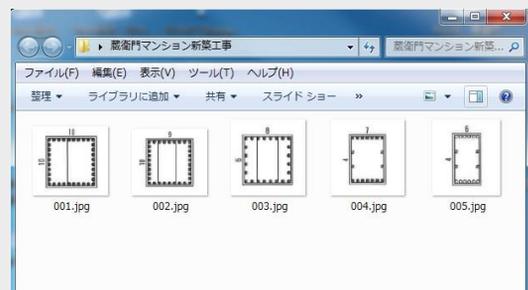


3 豆図の項目にファイル名が入ります。画面右下の【次へ】をクリックし、確認画面で【はい】をクリックすると、豆図が挿入された状態で『蔵衛門Pad』へ黒板が登録されます。



一括登録前の事前準備

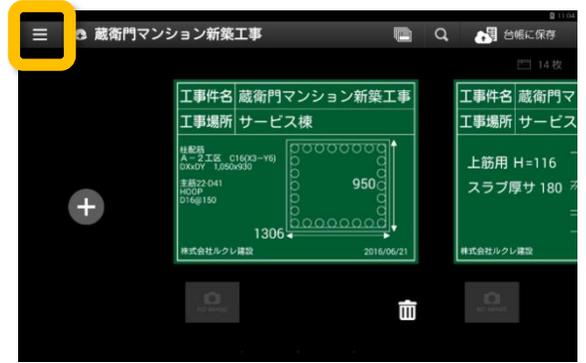
- 豆図は画像の名前順に登録されます。
- 事前に一括登録するフォルダ内の豆図の名前を変更しておくともスムーズに登録ができます。



工事を変更する

『蔵衛門Pad』では、工事案件を複数管理することができます。新しい工事を作成したり、複数の工事案件の切り替えが可能です。

1 別の工事の黒板に変更する場合は、メニューボタンをタップします。



2 【工事の切り替え】をタップします。



3 登録している工事の一覧が表示されます。変更したい工事をタップします。



※新しい工事を作る場合は、【新しい工事を追加】をタップし、作成することができます。

工事の並び替え

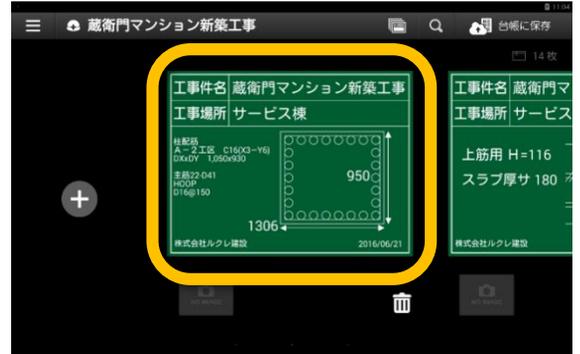
工事一覧画面で、既に登録のある工事は更新時間／登録時間／工事件名順のいずれかに並び替えることができます。



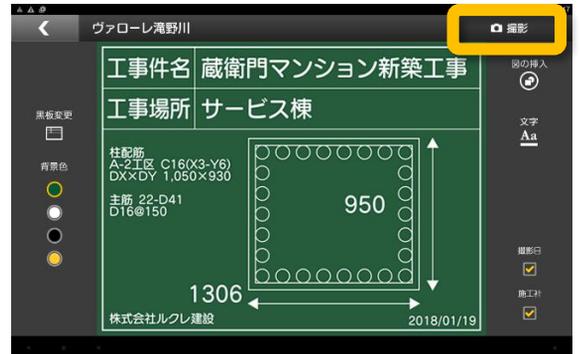
【基本編】 写真を撮影し、保存する

『蔵衛門Pad』で、工事写真を撮り、写真を保存する方法です。

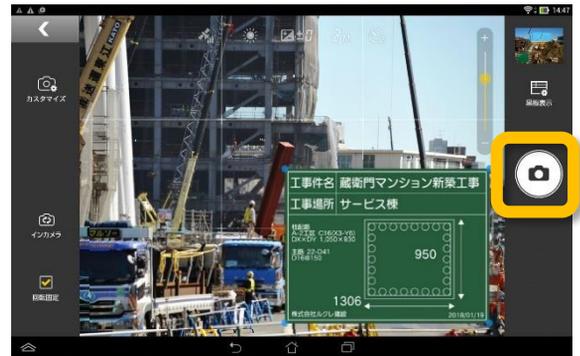
1 ホーム画面（黑板一覧）で、黑板を選択します。



2 黑板編集画面の【撮影】をタップします。



3 撮影画面が表示されます。
右手中央にあるカメラボタンで撮影します。



4 保存ボタンをタップし、写真を保存します。



撮影機能を活用する

『蔵衛門Pad』で、撮影機能を活用し、写真を撮影する方法です。

「+3」から「-3」の間で調整が可能です。

オート/白熱灯/昼光/蛍光灯/曇りから選択できます。

+の調整で、最大3倍までズームすることが可能です。

高画質 (8M)
CALSHigh (3M)
CALSMid (2M)
CALSLow (1M)
から選択できます。

インカメラで撮影
ができます。

端末を回転しても、
黒板が固定されます。

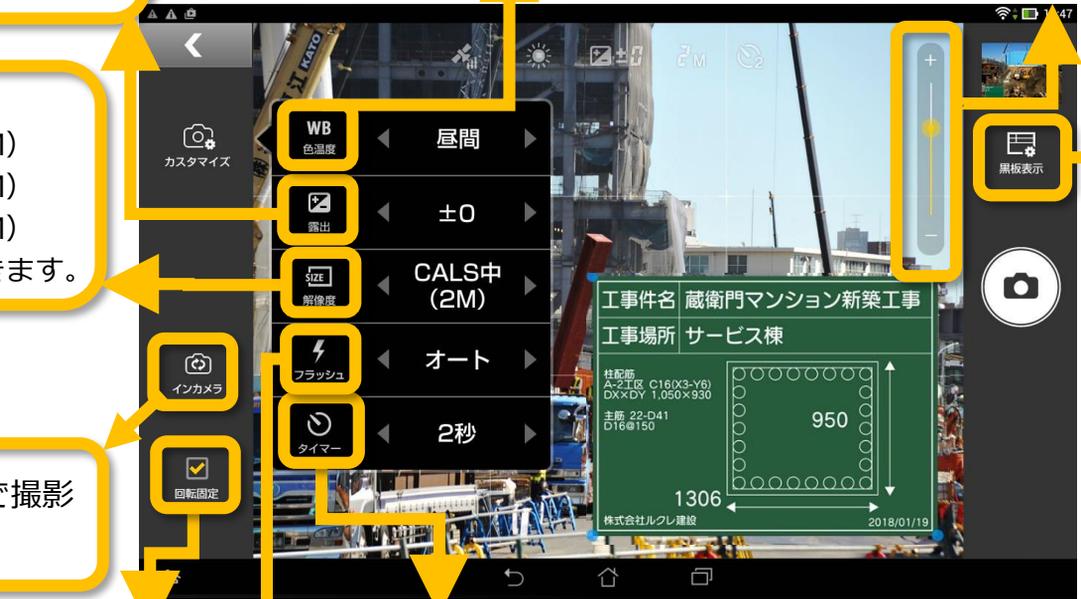
環境に合わせて、オート/オン/トーチ/オフ
の設定ができます。

2秒/10秒のセルフタイマーを設定
することができます。

黒板の表示/非表示の切り替えや、
黒板全画面表示、不透明度などを
選択できます。

『蔵衛門Pad』を縦にしたの撮影も可能です。

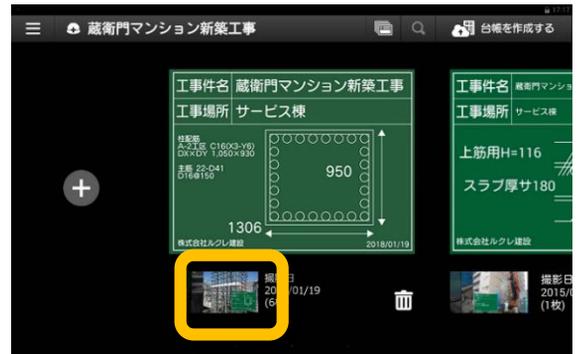
黒板が自動で回転します。
黒板の位置を調整し、撮影することができます。



撮影した写真を確認する

撮影した写真は、黒板ごとに整理されます。

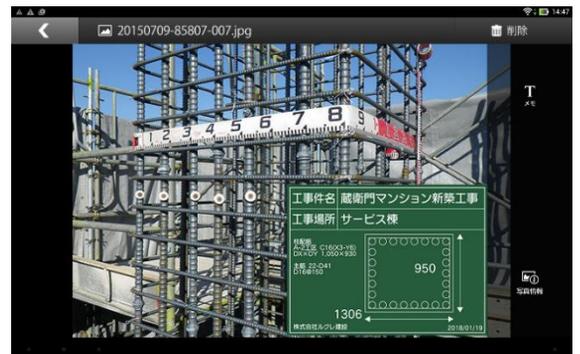
1 ホーム画面（黒板一覧）で、黒板の下の写真をタップします。



2 黒板ごとの写真が表示されます。



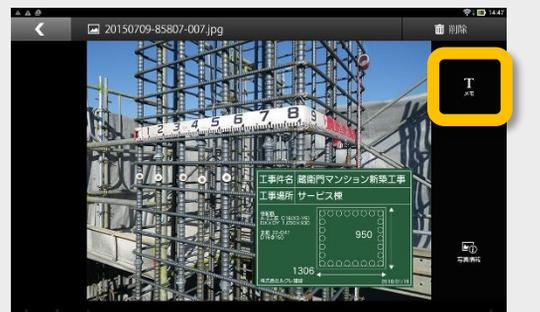
3 写真をタップすると、拡大して見ることができます。



写真のメモ書き機能

写真に文字や線を描き込むことができます。

- 矢印…矢印を描くことができます
- 移動…写真をピンチインすると拡大・移動できます
- 文字…自由な位置に文字を入力できます
- フリー…フリーハンドで線を引くことができます
- 消しゴム…書いた文字や矢印を消すことができます

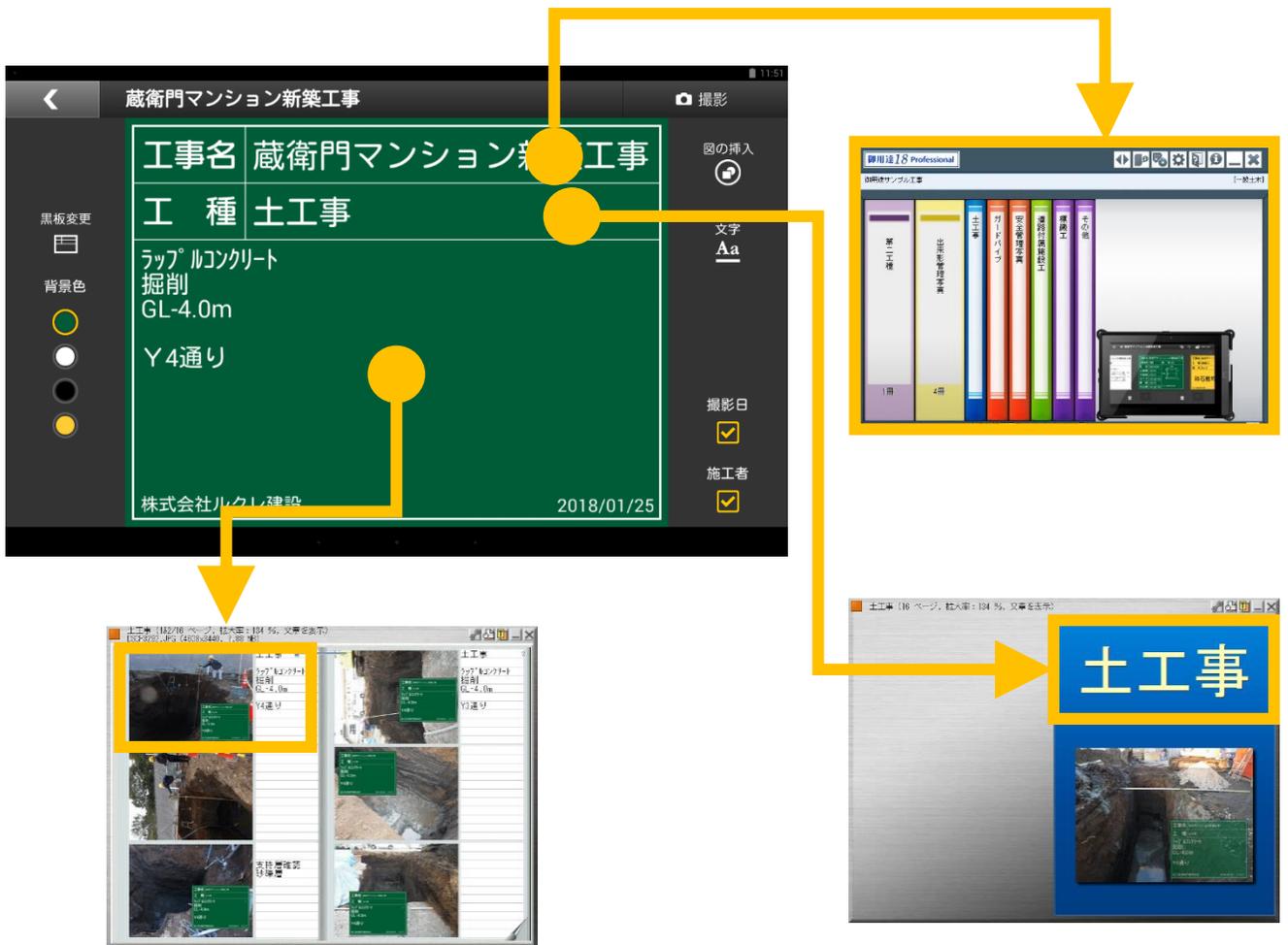


台帳連携の仕組み

電子黒板である『蔵衛門Pad』は、黒板の情報に合わせて自動的に写真を整理して、台帳まで保存します。このページでは、黒板がどのように『蔵衛門御用達』の台帳に展開されるのかを図解します。

黒板の情報と台帳の関係

工事名は本棚になります。



備考欄に入力された文字は蔵衛門御用達の文章欄に反映されます。

(仕分け方法が標準の場合) 第二項目ごとに台帳が作成されます。

【基本編】工事写真台帳を作成する①

『蔵衛門御用達』へ工事写真と黑板情報を保存します。

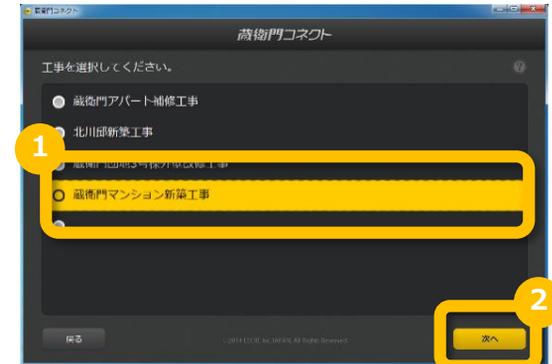
1 『蔵衛門Pad』をパソコンに接続していることを確認してから、『蔵衛門コネクト』を起動します。

画面のメニューから【台帳】を選択して【次へ】をクリックします。



2 『蔵衛門Pad』で管理されている工事件名が一覧で表示されます。

対象となる工事を選択して【次へ】をクリックします。



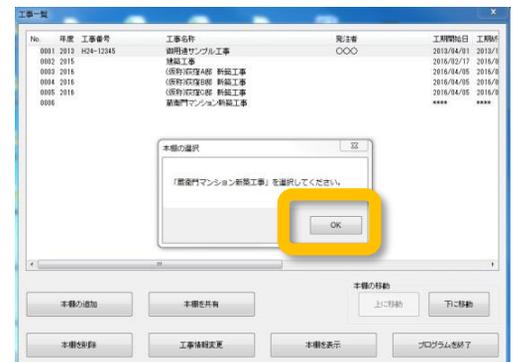
3 『蔵衛門御用達』で工事写真台帳を作る際、第二項目名ごとに作成する場合は【標準】さらに細かく台帳を仕分ける場合は【カスタム】を選択します。

選択したら、【次へ】をクリックします。



4 『蔵衛門御用達』が起動した後、先の画面で選択した工事件名の本棚を選択する案内が表示されます。

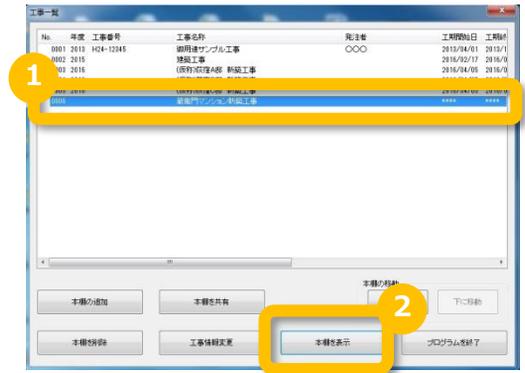
案内を確認したら、【OK】をクリックします。



【基本編】工事写真台帳を作成する②

『蔵衛門御用達』へ工事写真と黑板情報を保存します。

5 『蔵衛門御用達』の工事一覧から、写真を保存したい工事名称をクリック。次に、画面下部の【本棚を表示】ボタンをクリックします。



6 表示された本棚の手前に新しい工事写真台帳が表示されます。「台帳の作成が完了しました」という画面が出たら【OK】をクリックします。



7 『蔵衛門Pad』で撮影した写真と黑板の工事情報が、台帳の見開きに保存されます。同じ工種や工事場所であれば、同じ台帳に追加で保存されます。



完了した工事の写真を削除する

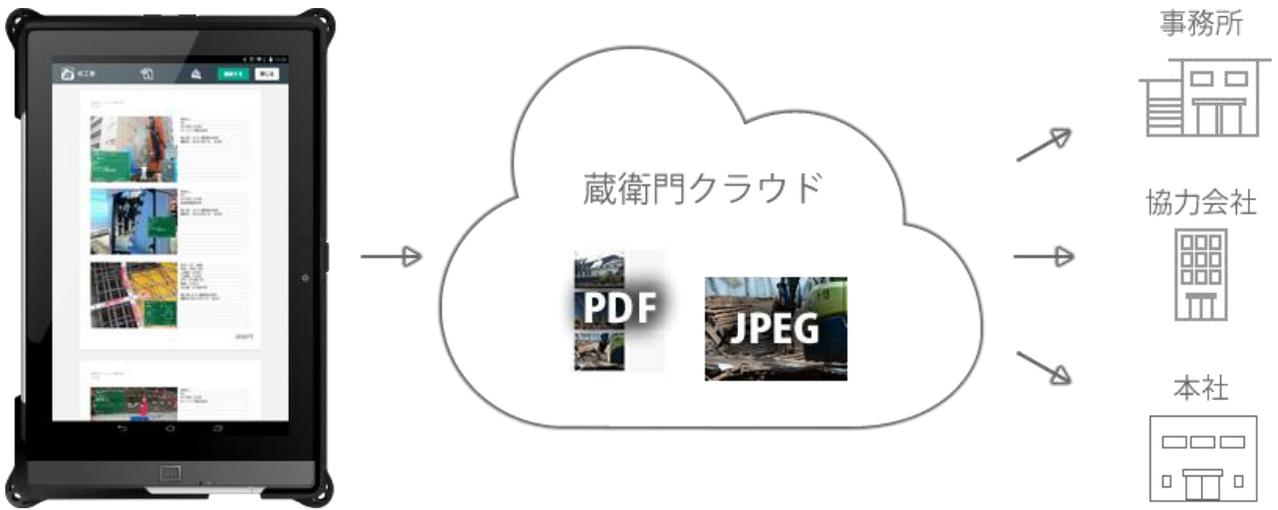
『蔵衛門Pad』で保管している写真は、工事案件単位で写真を削除することができます。メニューの中の【工事を削除】をタップすると、工事が削除されます。

※復元不可ですので、ご注意ください。



蔵衛門クラウドについて

『蔵衛門クラウド』は、オンライン台帳作成サービスです。
現場事務所に帰ることなく、いつでもどこでも、台帳を作ることができます。



蔵衛門クラウドを無料体験

『蔵衛門クラウド』は、7日間無料で体験できます。期間内は写真のアップロードや編集、そして共有機能を体験することができます。クライアントへ提出する台帳のレイアウトや、画像データの確認にご利用ください。体験期間が終了すると、データは自動的に削除されます。期間中に、『Kuraemon Card（くらえもんカード）』にあるコードを入力することで、正規版として継続利用が可能です。

	体験版	正規版
台帳の観覧	○	○
台帳の編集 (文字入力・写真の並び替え)	○	○
台帳の共有 (PDF・オリジナルJPEGファイル)	○	○
台帳の保管期間	7日間	10日、 30日～

Kuraemon Card（くらえもんカード）のご案内

『Kuraemon Card（くらえもんカード）』は、『蔵衛門クラウド』を正規に利用できるコードを記載しているカードです。『くらえもん☆オンライン』で有料で販売され、ゴールド、シルバーの2種類あります。



蔵衛門クラウドで台帳を作成する

『蔵衛門クラウド』で台帳を作成します。体験版の試用期間は7日間です。

1 ホーム画面（黒板一覧）の右上にある【台帳に保存】ボタンをタップします。



2 【はい】をタップします。



3 枚数を確認し、【はい】をタップすると、アップロードがはじまります。



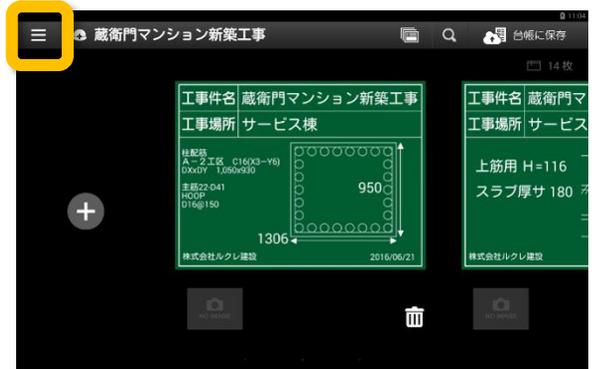
4 『蔵衛門クラウド』に遷移し、台帳が作成されます。



蔵衛門クラウドで台帳をみる

『蔵衛門クラウド』で台帳を確認します。

1 メニューボタンをタップします。



2 【台帳を見る】をタップします。



3 『蔵衛門クラウド』に遷移し、台帳を見ることができます。



蔵衛門クラウドで台帳を共有する

『蔵衛門クラウド』の台帳はすぐに共有することができます。共有相手のメールアドレスが必要です。

1 台帳一覧の【メールで共有】ボタンをタップします。



2 メールアドレスとメッセージを入力します。送り先の相手の閲覧権限を選択し、【確認】をクリックします。



3 相手先に届くメールの内容を確認できます。【この内容で送信する】をクリックすると、メールが送られます。



台帳が共有されたとき

『蔵衛門クラウド』から2通メールが届きます。1通目に記載しているURLで、右の図のようなログイン画面に遷移します。



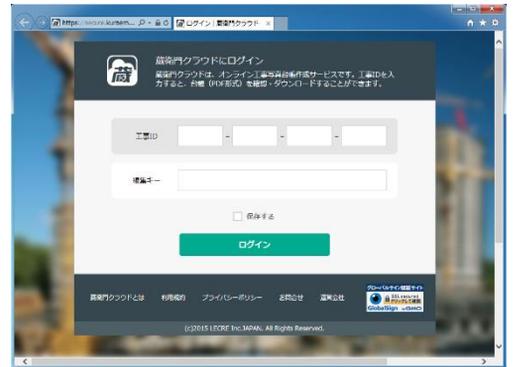
蔵衛門クラウドの台帳をパソコンでみる

『蔵衛門クラウド』で作成した台帳は、パソコンやタブレット、スマートフォンなど様々な端末で閲覧することができます。

1 『蔵衛門Pad』以外の端末で台帳をみるには、工事IDと編集キーが必要です。工事IDは工事ごとに自動発行されます。台帳一覧の、【工事IDを確認する】をタップすると確認することができます。

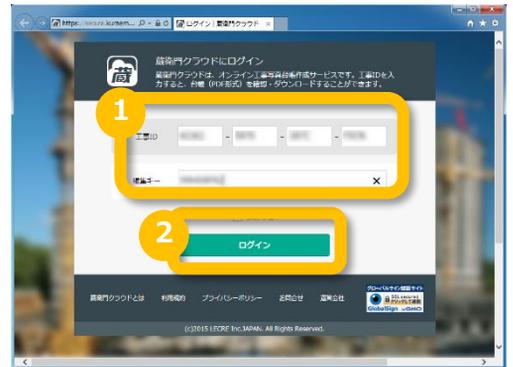


2 パソコンで以下のURLにアクセスします。
<https://secure.kuraemon.net/>

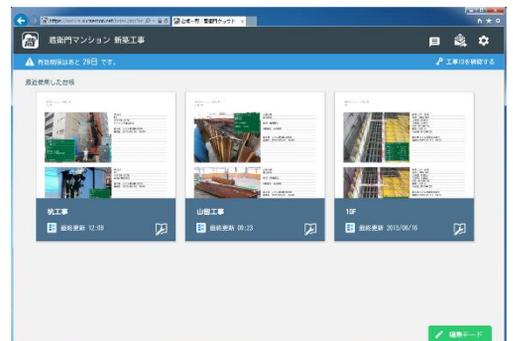


3 工事IDと編集キーを入力してログインします。

※工事IDは台帳をみるための鍵となります。管理には十分ご注意ください。



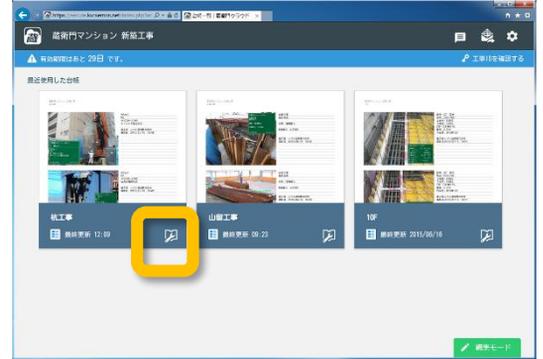
4 『蔵衛門Pad』と同じ工事の台帳一覧をみることができます。



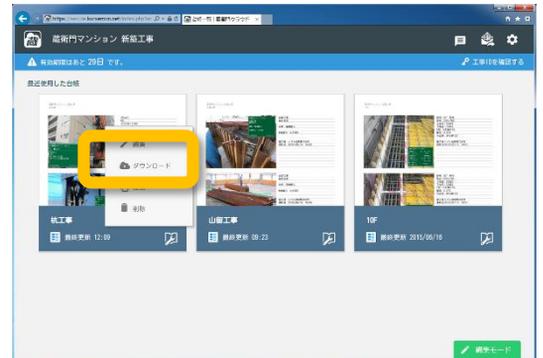
台帳をダウンロードする

『蔵衛門クラウド』で作成した台帳をダウンロードすることができます。台帳（PDF）とExif情報付きの写真データ（JPEG）と表紙データ（PDF）からお選びいただけます。

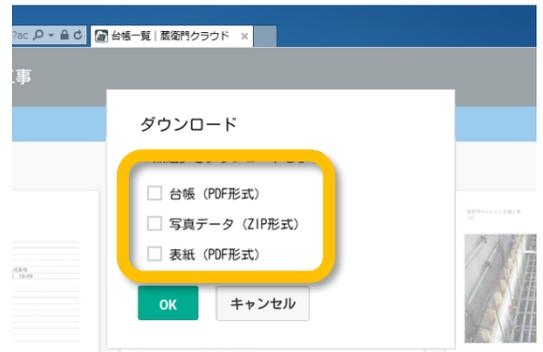
1 台帳一覧のメニュー  をクリックします。



2 ダウンロード  「ダウンロード」 を選択します。



3 ダウンロードしたい内容にチェックを入れます。



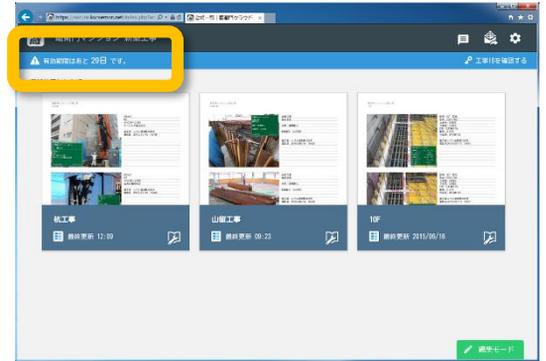
4 【OK】をクリックすると、ダウンロードできます。



Kuraemon Card（くらえもんカード）を利用する①

『蔵衛門クラウド』を正規利用または利用期間を延長するには、『Kuraemon Card（くらえもんカード）』が必要です。

1 『蔵衛門Pad』上で蔵衛門クラウドを開き、有効期限をタップします。



2 【コードを入力して延長する】をタップします。



3 【QRコードを読み込んで入力する】をタップします。



4 QRコード画面が起動します。カメラの【許可】をタップしてください。



Kuraemon Card（くらえもんカード）を利用する②

『蔵衛門クラウド』を正規利用または利用期間を延長するには、『Kuraemon Card（くらえもんカード）』が必要です。

5 カメラが起動するので、『蔵衛門カード』のQRコードをかざしてください。



6 コードが読み込まれると、コードが入力されている画面に遷移します。
【OK】をタップします。



7 コードが登録され、正規利用が可能となります。



葺衛門Padに図面（PDF）を取り込む①

『葺衛門コネクト（Ver2.2.0.0以上）』で、PDFファイルを『葺衛門Pad（Ver2.6.0以上）』に取り込むことができます。

1 『葺衛門コネクト』を起動します。

※PDFファイル取り込み機能はVer2.2.0.0以降対応です。最新版の『葺衛門コネクト』は、下記URLよりダウンロードすることができます。
<http://www.kuraemon.com/download/connect/FJ/>



2 【図面】を選択し、【次へ】をクリックします。



3 【図面を入れる】を選択し、【次へ】をクリックします。



4 図面を登録する工事を選択します。既に登録済みの工事または【新しい工事に登録】を選択します。



葦衛門Padに図面（PDF）を取り込む②

『葦衛門コネクト（Ver2.2.0.0以上）』で、PDFファイルを『葦衛門Pad（Ver2.6.0以上）』に取り込むことができます。

5 【図面を選択する】をクリックします。



6 PDFファイルを選択します。



7 一度に複数のPDFファイルを取り込むことができます。

PDFファイルの選択が終わったら、
【次へ】をクリックします。



8 容量の確認画面が表示されるので、
【はい】をクリックすると葦衛門Padへの
図面の取り込みが完了します。



葺衛門Padから図面（PDF）を取り出す①

『葺衛門コネクト（Ver2.5.2.0以上）』で、PDFファイルを『葺衛門Pad（Ver2.9.7以上）』から取り出すことができます。

1 『葺衛門コネクト』を起動します。

※PDFファイル取り出し機能はVer2.5.2.0以降対応です。最新版の『葺衛門コネクト』は、下記URLよりダウンロードすることができます。

<http://www.kuraemon.com/download/connect/FJ/>



2 【図面】を選択し、【次へ】をクリックします。



3 【図面を取り出す】を選択し、【次へ】をクリックします。



4 図面を取り出す工事を選択し、【次へ】をクリックします。



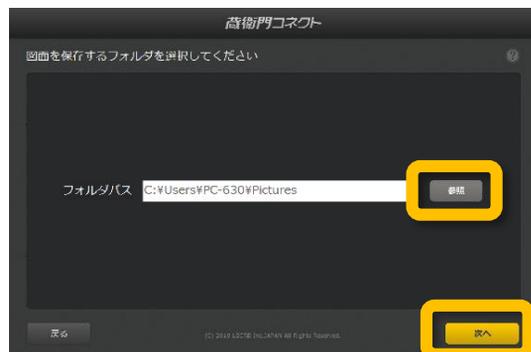
葦衛門Padから図面（PDF）を取り出す②

『葦衛門コネクト（Ver2.5.2.0以上）』で、PDFファイルを『葦衛門Pad（Ver2.9.7以上）』から取り出すことができます。

1 取り出したい図面を選択し、【次へ】をクリックします。



2 【参照】をクリックし、図面の保存場所を指定して、【次へ】をクリックします。



3 容量の確認画面が表示されるので、【はい】をクリックします。



4 PDF図面の取り出しが完了しました。



蔵衛門Padで図面（PDF）を見る

『蔵衛門コネクト（Ver2.2.0.0以上）』で、PDFファイルを『蔵衛門Pad（Ver2.6.0以上）』に取り込むことができます。

1 『蔵衛門Pad』のメニューボタンをタップします。



2 【図面を見る】をタップします。



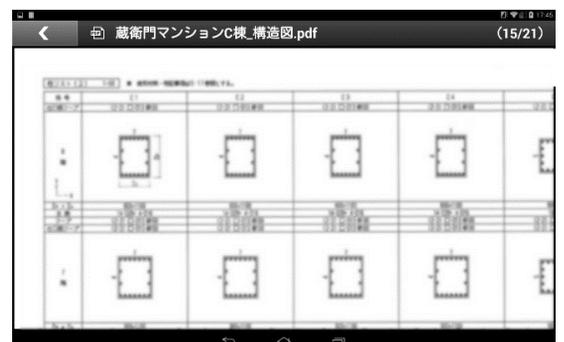
3 図面の一覧が表示されます。図面（PDF）のファイル名をタップします。

※初回のみ、『PDFViewer』のインストールが必要です。画面にしたがって、インストールを行なってください。



4 図面が表示されます。

閲覧画面は、ピンチイン・ピンチアウトで拡大・縮小ができます。画面を左へスワイプすると、ページをめくることができます。

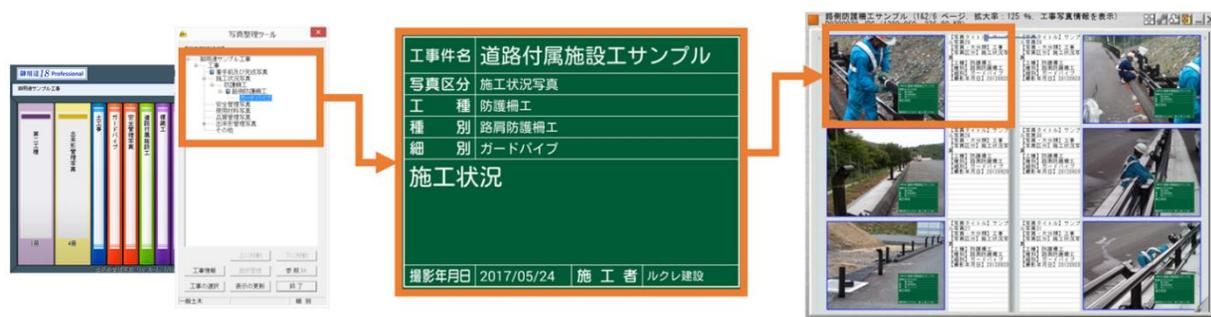


電子納品について

『葎衛門Pad (ver 3.0.0 以降)』、『葎衛門コネクト (ver 3.0.0.0 以降)』で、国土交通省やNEXCOなどの電子納品に対応した工事写真を撮影することができます。

ウィザードで選んで一発作成

『葎衛門御用達 (ver17以降)』の写真整理ツールで設定した工事写真情報を『葎衛門Pad』に取り込めるようになりました。電子納品に必要な写真情報を選択するだけで、黒板を作成できます。写真は『葎衛門コネクト』で区分・工種ごとに仕分けられ、写真情報は台帳に自動で入力されます。



写真情報を登録

『葎衛門御用達』の本棚に、写真整理ツールで工事写真情報を登録します。登録した情報入りの黒板を『葎衛門Pad』に取り込みます。

黒板を選んで撮影

『葎衛門Pad』に取り込んだ電子黒板を選んで撮影します。撮影した写真は工種／種別／細別ごとに自動で仕分けられます。

台帳を作成

『葎衛門御用達』で台帳を作成します。工事写真情報は自動入力されるので、このまま電子納品データとして出力することができます。

JACIC改ざん検知機能搭載

『葎衛門Pad』は日本建設情報総合センター (JACIC) が提供する改ざん検知機能を備えています。写真の詳細画面で「写真情報」をタップすると、改ざんの信憑性を確認 (改ざん検知機能) を表示可能。電子納品の工事でも安心してご利用いただけます。



葺衛門御用達のマスタを利用して黒板を作成する①

葺衛門御用達の写真整理ツールを利用して、電子納品対応の黒板を作成する方法を解説します。

1 まず、『葺衛門御用達』で電子納品要領を登録します。『葺衛門御用達』を起動します。



2 新しい本棚を作成します。【本棚の追加】をクリックします。「工事情報を新規に登録して本棚を追加する」を選択し【OK】をクリックします。



3 要領を選択し(①)、【▶】をクリックします(②)。案内に従い先へ進み、【完了】をクリックします。



4 ウィザードを完了すると、工事一覧に新しい本棚が追加されます。新しい本棚を選択し(①)、【本棚を表示】をクリックします(②)。



葎衛門御用達のマスタを利用して黒板を作成する②

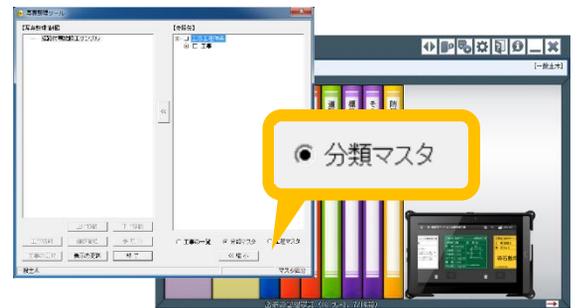
葎衛門御用達の写真整理ツールを利用して、電子納品対応の黒板を作成する方法を解説します。

5 本棚を表示すると、写真整理ツールが自動で起動します。【参照】をクリックします。

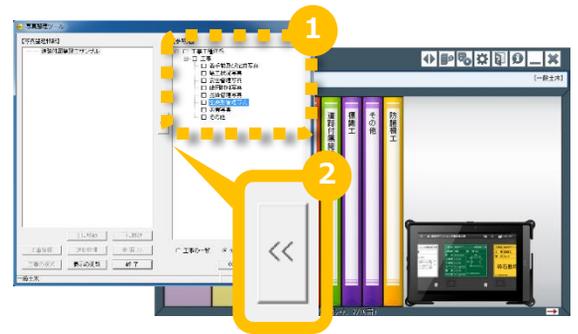
※ 写真整理ツールが表示されない場合は、本棚右上の【工事情報】ボタン  をクリックします。



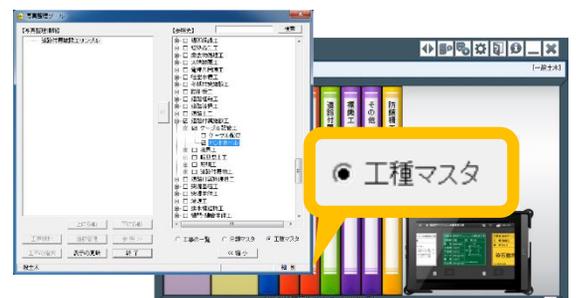
6 工事の分類を登録します。
【分類マスタ】を選択します。



7 登録したい分類にチェックを入れ (1)
【<<】をクリック (2) します。
【写真整理情報】に分類が取り込まれます。



8 工事の工種を登録します。
【工種マスタ】をクリックします。



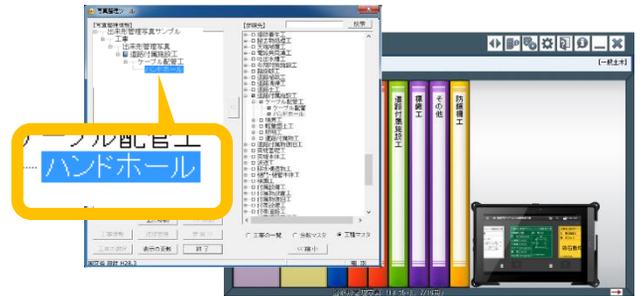
葎衛門御用達のマスタを利用して黒板を作成する③

葎衛門御用達の写真整理ツールを利用して、電子納品対応の黒板を作成する方法を解説します。

- 9 登録したい工種にチェックを入れます
 (①)。【写真整理情報】の登録先区分
 を選択して(②)、【<<】をクリック
 します(③)。【写真整理情報】に、
 工種が取り込まれます。



- 10 分類と工種の登録が完了しました。
 【×】ボタンをクリックして、
 『葎衛門御用達』を終了します。



- 11 電子納品対応の黒板を作成します。
 『葎衛門コネク』を起動します。



- 12 スタート画面のメニューから【黒板】を
 選択して(①)、【次へ】をクリック
 します(②)。



葺衛門御用達のマスタを利用して黒板を作成する④

葺衛門御用達の写真整理ツールを利用して、電子納品対応の黒板を作成する方法を解説します。

- 13** 対象工事の要領を選択します。
【電子納品】を選択して①、
【次へ】をクリックします②。



- 14** 写真整理情報を取得する『葺衛門御用達』
の本棚を選択して①、【次へ】を
クリックします②。



- 15** 撮影する写真情報にチェックを入れ
①、【次へ】をクリックします。
②。



- 16** 使用したい黒板テンプレートを選択して、
【次へ】をクリックします①。



葦衛門御用達のマスタを利用して黒板を作成する⑤

葦衛門御用達の写真整理ツールを利用して、電子納品対応の黒板を作成する方法を解説します。

17 確認画面で【はい】をクリックします。



18 黒板情報を入力します。
列は黒板の項目、行は黒板一枚ずつを示します。
各セル（枠）をダブルクリックして入力し、
【次へ】をクリックします。



19 確認ダイアログで【はい】をクリックします。



20 黒板の登録が完了しました。登録した黒板は『高衛門Pad』に取り込まれます。



Excel（CSV）から写真整理情報を取り込んで黒板を作成する②

写真整理情報をExcelに事前に入力し、電子納品対応の黒板を登録することが出来ます。

5 『蔵衛門コネクト』の【参照】をクリックし、編集したCSVを読み込みます。



6 CSVで作成した工事写真情報が取り込まれました。



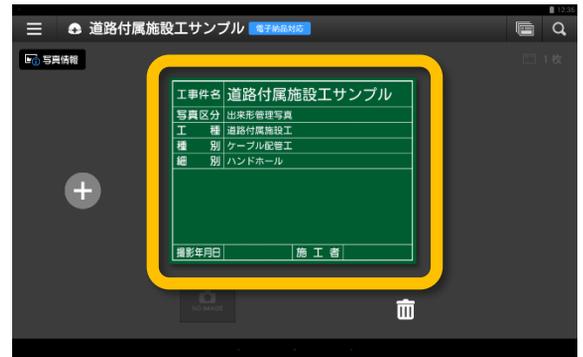
7 黒板情報の登録については、「P.52 御用達のマスタを利用して黒板を作成する」の15からの手順を参考に登録をします。



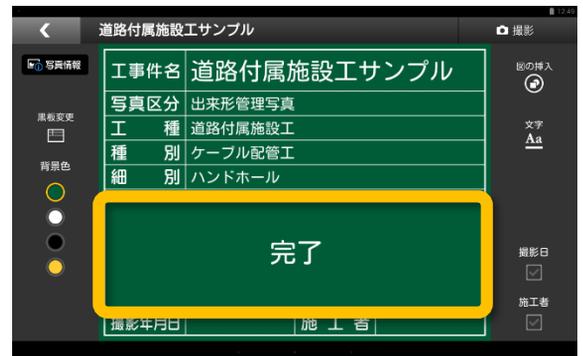
電子納品対応の黒板で撮影する①

電子納品対応の黒板で写真を撮影します。

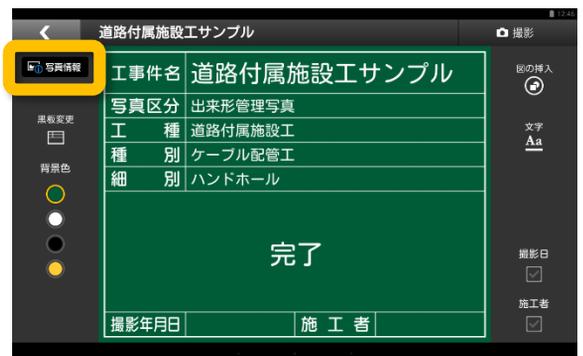
1 ホーム画面（黒板一覧）で、編集したい黒板をタップします。



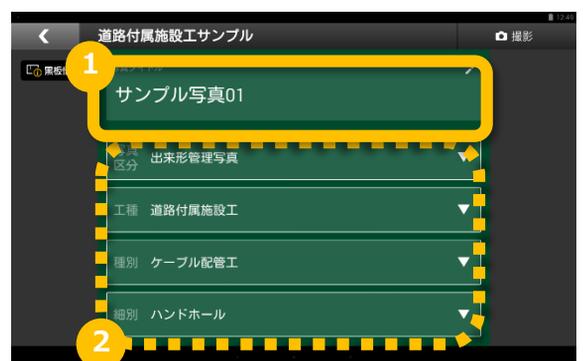
2 備考欄をタップすると、文字を入力できます。



3 【写真情報】をタップすると、黒板情報から写真情報に表示を切り替えることができます。



4 写真タイトルをタップすると (①)、文字を入力できます。写真区分や工種をタップすると (②)、写真情報を変更できます。



電子納品対応の黒板で撮影する②

電子納品対応の黒板で写真を撮影します。

5 黒板情報と写真情報の入力が終わったら、黒板編集画面の【撮影】をタップします。



6 撮影画面が表示されます。右手中央にあるカメラボタンで撮影します。保存ボタンをタップし、写真を保存します。



7 右上にあるサムネイルをタップすると、プレビュー画面が表示されます。



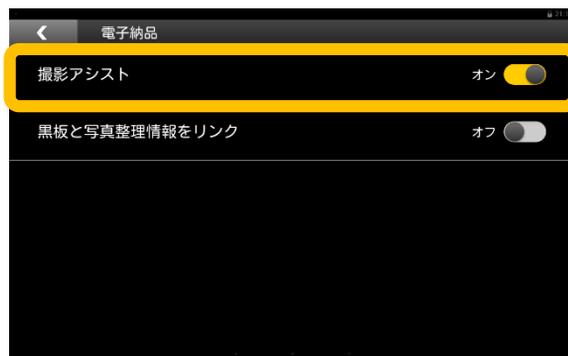
8 写真情報を確認するには、【写真情報】をタップします。写真情報には、日本建設情報総合センター（JACIC）が提供する改ざん検知機能のマークや、GPS機能により記録された緯度・経度が表示されます。



【応用編】撮影アシスト機能を利用する

電子納品対応の黒板で写真を撮影する時に、写真タイトルや写真区分の不備を防ぐことができる撮影アシスト機能と、「代表写真」「提出頻度写真」のタグを付ける機能について説明します。

1 『葺衛門Pad』の設定画面で【電子納品】をタップし、「撮影アシスト」を【オン】にします。



2 撮影画面へ移行すると、右下の写真情報に写真タイトル・写真区分・代表写真/提出頻度写真が表示され、編集が出来ます。写真区分が選択されていないと撮影することが出来ません。

※選択する要領案によって代表写真/提出頻度写真が表示されない場合があります。



3 写真を撮影します。



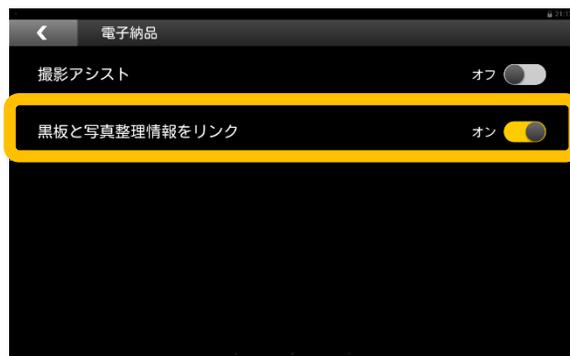
4 撮影後に写真を確認する画面で、写真タイトルの編集、代表写真/提出頻度写真を変更が出来ます。



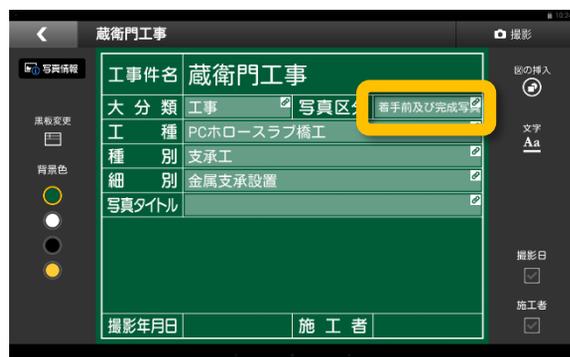
【応用編】 黒板と写真整理情報をリンクさせる

電子納品の黒板で工事写真情報を変更した際に、黒板情報と連動して変更できる機能について解説します。

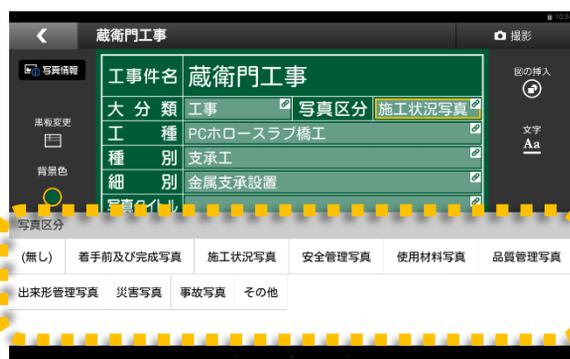
1 『蔵衛門Pad』の設定画面で【電子納品】をタップし、「黒板と写真整理情報をリンク」を【オン】にします。



2 電子納品工事の黒板を選択し、項目横のリンクマークをタップします。



3 項目を選んでタップします。(写真タイトルは変更すると上書きされます。)



4 【写真情報】をタップして、写真情報を確認すると変更されていることがわかります。



電子納品対応の台帳を作成する①

電子納品対応の黒板で台帳を作成する方法を説明します

1 『葎衛門Pad』をパソコンに接続していることを確認してから①、『葎衛門コネクト』を起動します②。



2 スタート画面のメニューから【台帳】を選択して①、『次へ』をクリックします②。



3 台帳を作成する工事を選択して、『次へ』をクリックします。



4 写真を仕分ける方法を選択して①、『次へ』をクリックします②。



電子納品対応の台帳を作成する②

電子納品対応の黒板で台帳を作成する方法を説明します。

5 台帳を保存する本棚を確認して、
【次へ】をクリックします。



6 『葺衛門御用達』が自動で起動します。
3で選んだ工事を選択して(①)、
【本棚を表示】をクリックします(②)。



7 工種や細別ごとに作られた台帳が、区分のボックスに入ります。写真を取り込んだ台帳をクリックして開きます。



8 台帳の作成が完了しました。
黒板に登録した工事写真情報は、文章欄に自動で転記されています。



撮影した写真のバックアップをする

『蔵衛門Pad (Ver3.0.9以降)』『蔵衛門コネクト (Ver3.0.9.0以降)』で、蔵衛門Padでの写真撮影時にmicroSDカードに画像データをバックアップすることができます。

- 1 microSDカードを挿入します。
※2GB～32GBまでのmicroSD・microSDHCが対象となります。

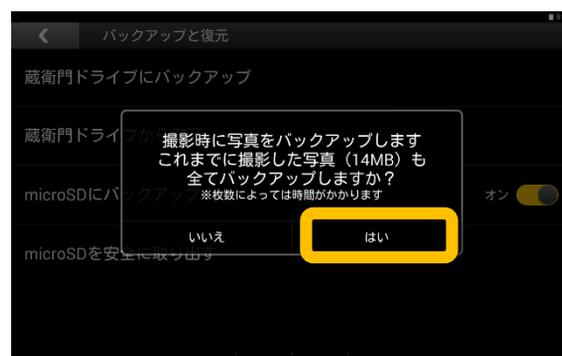


- 2 『蔵衛門Pad』の設定画面で【バックアップと復元】をタップし、「microSDにバックアップ」を【オン】にします。



- 3 これまでに撮影した写真もバックアップする場合は【はい】をタップします。
※枚数によって時間がかかる可能性があります。

これでバックアップの設定は完了です。



- 4 黒板一覧から黒板を選択し、写真を撮影します。保存ボタンのタップと同時に自動でmicroSDカードに写真がバックアップされます。
※保存されるのはJPEGデータのみとなります。



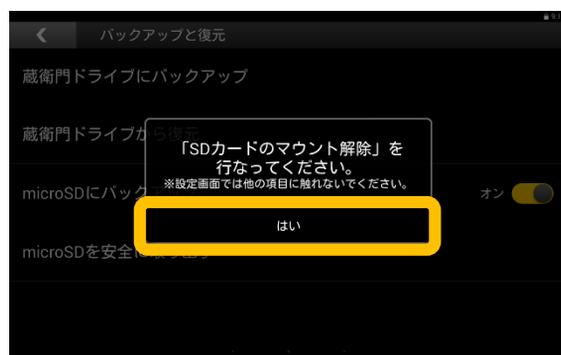
バックアップした写真をパソコンで確認する①

microSDカードにバックアップした画像データをパソコンで確認する方法です。

- 1 『蔵衛門Pad』の設定画面で【バックアップと復元】をタップし、「microSDを安全に取り外す」をタップします。



- 2 「SDカードのマウント解除を行ってください。」というポップアップが表示されます。【はい】をタップします。



- 3 ストレージの設定画面に遷移します。「SDカードのマウント解除」をタップします。
※動作保証外となるため、上記の設定以外
は変更しないでください。

※解除の項目がタップできない場合、PCと蔵衛門Padが接続されている可能性があります。接続を外してからお試しください。



- 4 「SDカードのマウントを解除しますか？」というポップアップが表示されます。【OK】をタップします。

画面中央下の  ボタンをタップし、黒板一覧に戻ります。



バックアップした写真をパソコンで確認する②

microSDカードにバックアップした画像データをパソコンで確認する方法です。

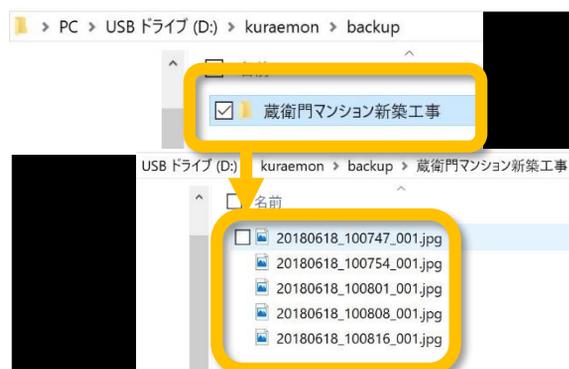
5 蔵衛門Padから「microSDカード」を抜きます。



6 パソコンにmicroSDカードを挿入します。
※お使いのパソコンにmicroSDカードの差込口がない場合は、microSDカードアダプターやカードリーダー等をご利用ください。



7 microSDカード内の「Kuraemon」フォルダを開き、さらにその中の「backup」フォルダを開きます。工事名ごとにJPEGの画像データが保存されていますので、画像の確認、コピー、削除をすることができます。



microSDカードの容量が少なくなったときは？

microSDカードの容量が不足するとバックアップ機能をご利用いただけません。アラートが出たら早めにmicroSDカードの空き容量を増やしてください。microSDカード内のデータをパソコンに移動し、削除したり、microSDカードの交換などで空き容量を増やすことができます。



操作方法が分からないときは

『蔵衛門Pad』『蔵衛門コネクト』『蔵衛門ドライブ』『蔵衛門クラウド』に関するご相談・ご質問については、下記へお問い合わせください。

くらえもん☆オンライン

電話番号 **☎ 03-4500-6702**

営業時間 9:00~18:30 (土日祝日を除く)

メールアドレス sales@lecre.jp

ホームページ <http://www.kuraemon.com/>

所在地 〒107-0061
東京都港区北青山1-2-3 青山ビル3F
株式会社ルクレ くらえもん☆オンライン